

## あたらしい皮膚科学 第3版 正誤表

(2018. 8. 20 作成)

### ■第3版第1刷をお持ちの方（第3版第2刷以降の正誤表もご参照ください）

頁・箇所	誤	正
目次 xv 頁左上 13 行目	D. 電解質	D. <b>無機質</b>
目次 xvii 頁右上 4 行目	9. ★グロムス腫瘍	8. ★グロムス腫瘍
163 頁図 11. 1①	掲載写真は「皮膚白血球破碎性血管炎」の臨床像ではなく、「好中球性皮膚症 (p. 143 MEMO)」の臨床像でした	<b>差し替え</b>
191 頁本文下 2 行目	SLICC による診断基準	SLICC による <b>分類</b> 基準
192 頁表 12. 2 のタイトル	SLE の診断基準	SLE の <b>分類</b> 基準
192 頁本文下 4 行目	診断基準 (表 12. 2)	<b>分類</b> 基準 (表 12. 2)
195 頁本文下 3 行目	診断基準 (表 12. 2)	<b>分類</b> 基準 (表 12. 2)
214 頁本文下 11 行目	表 12. 13 に診断基準を示すが、発症 6 週間以内の症例を診断できない欠点があり、厚生労働省などで早期診断基準も設けている。	<b>長らく 1987 年の米国リウマチ学会による基準が使われていたが、早期発症例を診断できない欠点があった。そこで現在は表 12. 13 の分類基準が使われている。</b>
366 頁本文上 2 行目	定義・病因	<b>定義 (・病因</b> トル)
443 頁本文上 12 行目	小児型は数年～十数年で自然治癒するため	小児型は数年～十数年で自然治癒する <b>ことが多い</b> ため
465 頁 MEMO 上 3 行目	診断の手ががり	診断の手が <b>かり</b>

### ■第3版第2刷をお持ちの方

頁・箇所	誤	正
vi 頁 CLEIA のスペルアウト	chemiluminescent immunoassay	chemiluminescent <b>enzyme</b> immunoassay
vii 頁 IVIG のスペルアウト	intravenous immunogloblin	intravenous immunoglobulin
vii 頁 LMDF のスペルアウト	lupus miliaris dissem inatus faciei	lupus miliaris <b>disseminatus</b> faciei
vii 頁 MP 関節 (中足指節関節) のスペルアウト	metatarsopharangeal joint	metatarsophal <b>an</b> geal joint
vii 頁 NSAIDs のスペルアウト	nonsteroidal antiinflammatory drugs	non-steroidal anti- <b>infl</b> ammatory drugs
vii 頁 ODT のスペルアウト	occlusive dressing therapy	occlusive dressing <b>technique</b>

87 頁本文下 6 行目	chemiluminescent immunoassay	chemiluminescent enzyme immunoassay
93 頁表 6.4 表中 5 行目	0.05%ベタメタゾン酪酸プロ ピオン酸エステル	0.05%ベタメタゾン酪酸エステ ルプロピオン酸エステル
97 頁本文上 13 行目	occlusive dressing therapy	occlusive dressing technique
101 頁表 6.12 中, 炎症性疾患 治療薬のネモリズマブのター ゲット分子	IL-31	IL-31RA
265 頁本文上 4 行目	pustutolic	pustulotic
527 頁本文上 9 行目, 528 頁本 文下 15 行目	<i>Bacterioides fragilis</i>	<i>Bacteroides fragilis</i>